

会議録：令和元年度 第1回明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会（要旨）

日時：令和元年6月12日（水） 10：30～12：00

場所：恵那市役所 西庁舎 3F 災害対策室

1. 開会

○事務局：本協議会規約第7条第2項（協議会員出席者13/21人中）により会議は成立していることを宣言。

2. 会長選出

○事務局：本協議会規約第6条第2項（委員の中から選任）により、会長は恵那市商工観光部長の加藤一郎様をお願いします。

3. 会長挨拶

○会長：本協議会では、明知鉄道を核とした総合的な交通の構築を目指している。明知鉄道では、本協議会で認定した計画に基づき、安全輸送を第一に路線や施設の適切な維持・管理に取り組んできた。輸送人員は「半分、青い。」が大きな誘客効果となり、前年比1割増しだったと聞いている。バスについては、昨年度に岩村・山岡地域でデマンド交通を導入したが、より地域のニーズに合うようダイヤ改正やバス停の追加手続きを進めている。近年は公共交通の利用者が減少傾向であることから、沿線住民の意識改革が求められている。昨年度、これらの状況を踏まえ第二次明知鉄道沿線地域公共交通網形成計画を策定した。本日は慎重審議をおねがしたい。

○事務局：以降の進行は会長をお願いします。

●報告事項等

1. 地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について

○会長：地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について事務局に説明を求める。

○事務局：資料に従い説明。

○委員：新しい計画になったので計画に沿って進めていただきたい。

●議 題

1. 平成30年度事業報告ならびに収支決算報告について

○会長：平成30年度事業報告ならびに収支決算報告について事務局に説明を求める。

○事務局：資料に従い説明。

○会長：監査報告をお願いします。

○監事：平成30年度事業実績、予算執行状況について監査を実施。適正に執行されていることを認める。

○会長：この件についてご意見は。

○運輸支局：貨客混載事業はもともと事業としてあがっていなかった。次の議題資料にも

載っていないが協議会としてどのように扱うべきか。リスク、継続性は。また、数字を追うことができるのならば記載しては。

- 明知鉄道：継続性については日本郵便との契約で合意しているので問題ないと考えている。また弊社のリスクは、様々な角度から検証し相互にリスクを低減できる施策として展開しているのでこちらも問題ないと考えている。本協議会での取扱いは皆さまのご意見で決定してはどうか。
- 運輸支局：第二次計画にも載っていないのでどう取り扱うべきなのか。
- 委員：本当は載っていた方が良いと思うが、それだけのために改定するのはいかがかと思う。他の改定があった場合に合わせて行ってはどうか。記載するとしても参考として記載するのはどうか。計画に記載がないために行っていけない訳ではないので。
- 会長：ありがとうございます、その他ご意見は。
(意見なし)
- 会長：承認してよろしいか。
- 委員：異議無し。
- 会長：異議なしのため承認とします。

2. 令和元年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)について

- 会長：令和元年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)について事務局に説明を求める。
- 事務局：資料に従い説明。
- 会長：この件についてご意見は。
- 委員：恵那駅で新しい恵那峡のパフレットを手に入れた。アクセスについてバス利用の案内はあるが降りるバス停の記載がないので残念だ。また、駅前に観光地への案内看板が無い。恵那駅は立地の関係で真正面は難しいかもしれないが、リニューアルに合わせて公共交通で行けるように案内して欲しい。
当協議会で作成するバスマップにはすでに系統番号が付いている。国の検討会で全国的に記載することになったところだ。オリンピックパラリンピックのタイミングでバス停にも記載して欲しい。インバウンドにとって日本の地名は分かりづらいので。
- 中部運輸局：運賃キャッシュレス化とは交通系 IC カードなのか、どのようなお考えか。
- 事務局：恵那駅のえなてらす、明智のロマン亭などお土産を取り扱う施設の動向を見ながら協力し事業を進めたい。
- 明知鉄道：交通系 IC カードの導入について検討を行ったが非常に高額であった。導入は厳しいと考えている。
- 会長：ありがとうございます、その他ご意見は。
(意見なし)
- 会長：承認してよろしいか。
- 委員：異議無し。
- 会長：異議なしのため承認とします。

3. 恵那市地域内フィーダー系統確保維持計画について

- 会長：恵那市地域内フィーダー系統確保維持計画について事務局に説明を求める。

- 事務局：資料に従い説明。
- 会長：この件についてご意見は。
- 運輸支局：補足ですが、様式及び補助金の上限額など昨年の基準。本省からはまだ連絡が無い場合変更があった場合は事務的な相談とアドバイスさせていただく。
- 委員：ここ 10 年程で通学定期の購入方法が変わってきたと感じる。夏休みは乗らないとか 1 月以降は乗らないとか。とくに直近の 2~3 年はその傾向が顕著。学期定期など保護者の方が適切に負担をすることができるようなことも考えないといけなくなってきた。
- 明知鉄道：通勤定期は回数券利用へ移っていると感じる。通学定期については学期定期なども考えないとならないかもしれない。
- 委員：恵那市内で定期券、回数券の買い方が統一されていない。きちんと定期券を買って貰えるようなことを考えないといけないと考える。安城市などは 4 事業者入っているが統一されているので。統一について研究してみてください。
- 会長：その他ご意見は。
(意見なし)
- 会長：承認してよろしいか。
- 委員：異議無し。
- 会長：異議なしのため承認とします。

4. 明知鉄道生活交通改善計画について

- 会長：明知鉄道生活交通改善計画について明知鉄道さんに説明を求める。
- 明知鉄道：資料に従い説明。
- 会長：この件についてご意見は。
- 岐阜県公共交通課：県としてもこの内容で承認しているため計画に沿って事業を行ってください。
- 委員：この事業内容についてはもっと PR して欲しい。災害に強くしていますとか、乗り心地が良くなりましたとか、岐阜県の補助が入っていますとか。何をしてどう良くなったのかを PR して欲しい。計画を HP に掲載する方法でも良いので。
- 中部運輸局：補足です。要望いただいた額は査定によって減額される場合もある。各事業に優先順位をつけてください。
- 委員：だからこそ PR していただきたい、努力していますということ。
- 会長：その他ご意見は。
(意見なし)
- 会長：承認してよろしいか。
- 委員：異議無し。
- 会長：異議なしのため承認とします。

●その他

- 委員：グリーン券の販売状況は
- 明知鉄道：昨年は 1,000 名を下回った。今年度以降はもっと力をいれて PR していきたい。
- 委員：所さんの番組でインタビューを受けた、明知鉄道の PR をしました。別件で情報提

供ですが、7月29日に災害時の公共交通の役割についてのシンポジウムが開催される。
ぜひご参加下さい。

- 会長：以上で進行を事務局へお返りする
- 事務局：以上で閉会させていただきます。